

東京 11 発走 15:45

第54回共同通信杯(トキノミノル記念) (3歳・オープン) 国際競馬特別定

Table with columns for race numbers (9, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1), horse names, jockeys, and trainers. Includes details like age, sex, weight, and past performance.

Table showing horse statistics and performance metrics, including win percentages and earnings.

Table with columns for horse names (e.g., 新馬1, 新馬2, 新馬3) and their respective statistics and performance data.

本紙の見解 奥のあるマイラプソディ

マイラプソディは、新馬から前走の京都2歳Sまで無傷の3連勝。着差は0秒1から0秒8だが、いずれも危なげない内容。共通しているのはラストの鋭い伸び脚で、ゴールを過ぎてもさらさらに着差を広げる勢いを感じさせた。千ハの速い時計も速い上がりも問題ないし、東京の長い直線は魅力。立て直したダーリントンホールが相手。(首位有望)

WIN5 6 連複 table with columns for race numbers and odds.

3連単 table with columns for race numbers and odds.

3連単 table with columns for race numbers and odds.

Table with columns for race numbers and odds.

3連複 678 268 368 278 378 238 338

脚は非凡。東京は合う。ダーリントンホールの札幌2歳Sは四角で包まれ下がる口スあつての3着。中間の稽古

Table with columns for race numbers and odds.

逃げる好位、中間、後方。内、外、逃げ、好位、中間、後方。スローペース。

Table with columns for race numbers and odds.

小本曾 大祐 B5イレブン解説者。圧勝劇の3連勝、マイラプソディにケチをつけられ、加速に少し時間がかかりましたが、逆に言えば東京でこそ、末脚全開。相手は瞬発力勝負でビターエンダーに再注目。京都記念は前3走で切れと体力を見せたアルメリアブルーム。春に引退予定、1戦ごと勝負です。

Table with columns for race numbers and odds.

柏木 集保 日刊競馬解説者。3戦3勝のマイラプソディはこのあと皇月賞に直行の予定。関東への遠征、東京コースの経験が大きなテーマだが、こういう連勝馬は負けた瞬間、振り出しに戻りかねない。入念に仕上げてきた。東京向きの末脚の持続力がある。相手筆頭はダーリントンホール。

Table with columns for race numbers and odds.

スタップ予想 脚質 能力指数 全成績 連対率 連対回数 連対時差 最高体重 最低体重

### メインレース展望

**黒津 紳一** **郡 和之**

新馬戦はラスト2F11秒5-11秒6の流れた楽々と抜け出した。復調に手取りつていた。前走とは違ふ。仮に馬場が渋っても血統的に問題なし。

野路菊Sに続いて競馬を教える感じの前回だったが、勝ちに動いた。着せんすは加え、能力の高さもはっきり見えてきた。マイラブソディが中心。中間も絶好だ。

29南DW稍助 手 6F84.0 68.2 53.5 39.9 12.3⑤末一杯先  
5南DW稍助 手 67.5 53.1 39.5 12.6③馬なり先  
9美坂助手 526 387 122馬なり  
12南DW稍助メ 67.1 52.5 38.2 12.0④馬なり併  
(古3勝フレッチャG前強の内を追走併入)。

⑦フィリオア南W稍 手 67.4 51.0 37.7 12.0⑧馬なり先  
23南DW稍助 手 69.9 54.6 40.7 13.4⑤馬なり先  
30南DW稍助 手 68.7 53.9 39.8 13.0⑨馬なり先  
6南DW稍Mデム 手 67.0 52.8 39.1 12.5⑦一杯追併  
13南DW稍助 手 55.4 40.2 12.0④馬なり併  
(古3勝サトノダムゼル馬なりの内を追走併入)。

⑧マイラブソディ 6F84.7 68.5 53.3 39.0 12.3③末一杯  
16栗坂助手 539 395 132馬なり 22栗坂助手 527 388 126強めに  
26栗CW良助 手 6F83.1 67.1 51.8 37.9 11.5⑥強めに併  
30栗CW稍助 手 6F79.9 64.4 50.0 37.2 12.0⑦馬なり併  
5栗CW良武 豊 7F97.9 65.7 50.3 36.5 11.9⑥強めに併  
9栗坂助手 572 430 147馬なり 12栗坂助手 506 374 129強めに併  
⑨本数もしっかりこなして直前好時計。好仕上がり。【A】

⑨シコウ 美坂 助手 52.2 38.3 12.8 強めに併  
30南DW稍助 手 68.7 52.9 39.2 12.6⑦馬なり併  
5南DW稍助 手 68.6 53.5 39.3 12.3⑥G前強併  
12南DW稍助 手 70.5 55.1 40.8 13.0⑧馬なり併  
(3歳未勝利ブノロト馬なりの外で先行併入)。

⑩追いつくごとに軽快な動きを披露。体調は悪くない。【B】

好感触を掴んでいるよう。東京の坂をこなす力はあるし、一線級相手に十分やれると思う。

④シンゲンバズカ「入着級」

⑤浜崎助手前走は外を回って強い勝ち方。その後は放牧を挟んでこ目標に調整。ジョッキンでは3週連続で乗ってもち態勢は整った。まだ心身ともに子供で力試しの一戦だけ、デキの良さを頭張って欲しいね。

⑥アジュバント(相手揃う)

⑤上原師「芝・ダートを開かず」

⑥太田助手今まで一番好感触が良かった新馬戦の時までは戻っていませんが、前走以上の状態にあります。バランスも取り戻しつつあるし、上位争いし

### 東京 11R 6ダートリントンホール

体を大きく使う 前走とはデキが違う

11R 1000 800 600 200 一馬なり

①エン 嶋ダ 脇 72.5 53.6 41.8 13.5⑤馬なり  
4小向ダ良助 手 6F81.4 66.9 52.5 39.6 13.9⑧一杯追  
7小向ダ良助 手 65.6 50.6 37.4 12.3③一杯追  
12小向ダ良助 手 65.6 50.6 37.4 12.3③一杯追  
☆ 久々で良化余地がある、伸びシャープで好仕上がり。【B】

②ビターエン南W稍 69.0 53.7 39.4 12.5⑦馬なり併  
1南DW稍助 手 69.7 54.1 40.4 13.7⑥強めに併  
6南DW稍助 手 68.8 54.5 40.2 12.6⑦一杯追併  
9南DW稍助 手 70.7 54.6 40.0 12.5⑤馬なり併  
12南DW稍助 手 66.9 53.1 39.7 12.4⑥馬なり併  
(古オウケエメラルファイト馬なりの内を先行半駒遅れ)。

③ココロノト南W稍 モヤ 馬なり遅  
16南DW稍助 手 69.0 53.5 39.4 13.3⑥馬なり先  
22南DW稍助 手 68.9 53.7 39.7 12.4⑦馬なり先  
29南DW稍助 手 66.8 52.1 38.9 12.9⑦馬なり先  
5南DW稍助 手 68.5 53.4 39.2 12.2①一杯追併  
12南DW稍助 手 68.0 53.3 39.6 12.1⑦馬なり併  
(古3勝オーヴァーランド馬なりの内を追走併入)。

④シンゲンバズカ南W稍 66.0 52.0 38.2 12.4③馬なり先  
22南DW稍助 手 68.8 53.3 39.8 13.7④馬なり併  
29南DW稍助 手 66.2 51.5 38.5 12.9⑥馬なり併  
5南DW稍助 手 67.8 52.8 38.8 13.0⑥一杯追併  
12南DW稍助 手 65.0 51.2 37.9 12.5⑤G前強併  
(古2勝オールウェイズゼア馬なりの内を追走併入)。

⑤アジュバント南W稍 70.7 54.4 39.9 12.8⑦馬なり併  
12南DW稍助 手 71.1 56.1 41.7 13.7④馬なり併  
(3歳未勝利ガイスター馬なりの内併入)。

⑥ダートリントン南W稍 68.1 52.9 38.7 12.0③直一杯先  
22南DW稍助 手 7F99.9 68.3 53.3 39.2 12.8②馬なり

⑧マイラブソディ 55 武 豊 2.01.5 ① 35.9  
⑥ミヤマザク 54 松山 01.8 2 ② 36.5  
④ロールオブサンダー 55 松山 02.3 3 ③ 37.2  
①トウカイデュエル 55 秋山 02.7 2 ② 36.9  
③ジャストナウ 55 幸 03.4 4 ③ 37.6  
⑧ヒシヤシザン 55 幸 03.8 2 ⑤ 38.6  
⑦ショウナンパレード 55 池添 04.5 4 ⑨ 38.5  
⑤インザムード 55 若田康 05.0 3 ⑦ 39.3  
②ヴァルナ 55 ミヨシ 05.7 4 ④ 40.2

前走 36.0-48.2 上りが 48.5-36.4 M  
単勝 150 複勝 100 100 130  
枠連 ⑥-⑧ 150 馬単 ⑧-⑥ 240  
馬連 ⑥-⑧ 170 ④-⑧ 180 ④-⑥ 250  
ワド ⑥-⑧ 120 ③連 ⑥⑧④ 640

⑦フィリオアレグロ「争覇圏」

⑦森助手1週前にM・デム1口騎手に乗ってもらい負荷をかけた。反応も良くいい感触を得てくれたよう。キャリア1戦と経験は浅いが、それをクリアで見るだけの馬だと思っている。

⑧マイラブソディ「有力」

⑧友道師「エンジンがかかると少し時間を要するが、かかってから長い脚を使える。馬場が広くて直線も長い東京は合うはず。遠征競馬は初めてだが、普段から落ち着きがあるのので、クリアしてくれと思う。」

⑨シコウ「着一杯」

⑨牧師「千八は微妙に長いかもしれないが、デキのいい時なので試してみる。さばきやすさ少し頭数は魅力だし、終りを生かす競馬でどれくらいやれるか。」

### 東京11R参考成績

第6回 京都2歳ステークス(CM) 着人が上  
11月23日 京都 良 芝右内2000% 差 人気 3F

⑧ 8 マイラブソディ 55 武 豊 2.01.5 ① 35.9  
⑥ 6 ミヤマザク 54 松山 01.8 2 ② 36.5  
④ 4 ロールオブサンダー 55 松山 02.3 3 ③ 37.2  
① 1 トウカイデュエル 55 秋山 02.7 2 ② 36.9  
③ 3 ジャストナウ 55 幸 03.4 4 ③ 37.6  
⑧ 8 ヒシヤシザン 55 幸 03.8 2 ⑤ 38.6  
⑦ 7 ショウナンパレード 55 池添 04.5 4 ⑨ 38.5  
⑤ 5 インザムード 55 若田康 05.0 3 ⑦ 39.3  
② 2 ヴァルナ 55 ミヨシ 05.7 4 ④ 40.2

前走 36.0-48.2 上りが 48.5-36.4 M  
単勝 150 複勝 100 100 130  
枠連 ⑥-⑧ 150 馬単 ⑧-⑥ 240  
馬連 ⑥-⑧ 170 ④-⑧ 180 ④-⑥ 250  
ワド ⑥-⑧ 120 ③連 ⑥⑧④ 640

1 角 4.9(2.6)-(5.7)-(1.8)-3  
2 角 4(2.9)6.5(7.18)-3  
3 角 4.9(2.6)(5.8)(1.7)-3  
4 角 4.6(9.8)2(5.1.3)-7

《参考成績の見方》  
連番の白ス数字が該当レースの出走馬を示します。タイム、ペース、レース経過、人気などを参考に馬券検討にお役立てください。

### 共同通信杯 過去5回の成績

15東京	①	リアルスティール	牡3	56	福永	1.47.1	5[4]4	③	610
芝1800	⑧	ドッラムンテ	牡3	56	石橋	1.47.1	3[7]7	①	710
良12頭	⑩	アンビシャス	牡3	56	Cデム	1.47.1	13[3]3	④	1810
16東京	④	ディーマジェスティ	牡3	56	蛸	1.47.4	7[1]7	⑥	2260
芝1800	⑨	イモータル	牡3	56	崎	1.47.5	13[3]7	⑤	9650
箱10頭	⑥	メーテルダール	牡3	56	ルメル	1.47.5	10[8]8	③	22270
17東京	①	スワーヴリチャード	牡3	56	四位	1.47.5	5[1]6	②	310
芝1800	⑧	エトルディニュー	牡3	56	山崎	1.47.5	2[3]2	⑥	3410
良11頭	④	ムーヴザワールド	牡3	56	武	1.47.5	5[5]4	①	4860
18東京	⑥	オウケエメラルファイト	牡3	56	北村宏	1.47.4	4[1]5	⑤	1360
芝1800	①	サトノムスタス	牡3	56	ムア	1.47.4	6[1]7	③	5080
良12頭	④	エイムアンドエンド	牡3	56	ナリク	1.47.4	12[2]2	①	13620
19東京	①	ダンキングリー	牡3	56	中野	1.46.8	3[4]4	③	420
芝1800	④	アドマイヤーズ	牡3	57	Mデム	1.46.8	11[1]1	①	330
良7頭	⑥	クラージュグレイ	牡3	57	武	1.46.8	4[4]4	④	800

馬連平均 3830円

①人気は未勝利で、⑤人気以下が4連対。波乱含み。

②キャリア

③2戦以下3、3、3、4戦以下好走した3頭は、いずれもデビューインパクト産駒。

④連対馬の前走着順は(7、2、0、1)。連対7頭は千八以上に出走していた。

⑤地方馬は苦戦

⑥3頭出走で①②⑦着

⑦ダートリントンホール

◆美浦坂路について◆  
全長1200m、幅12m、高低差17m。馬場素材にはウッドチップを使用。最大勾配は4%で、栗東より0.5%小さいが、全長は115m長い。計測距離は800m。

### 最高タイムランキング

東京11R 丸開きは着順

1.47.4 マイラブソディ 良①阪神19年9月  
1.47.9 ココロノトウダイ 良①新潟19年8月  
1.49.8 ダートリントンホール 良①函館19年7月  
1.51.0 アジュバント 稍⑤札幌19年8月

マイラブソディはすでにトップギアに上がらないのがネック。楽な相手には勝てても、相手のレベルが上がれば差し損じもありえる。予想されないスローペースも歓迎しないだろう。素質一級とみるフィリオアレグロの単で勝負。一騎打ちを制した新馬戦はまだ馬体も緩く、仕上がりが7、8分程度と思う。その新馬戦後は間隔を取りじっくりと調整、上積みは大きい。

おうちのこころ 中西 徹

東京 単勝 ⑦ フィリオアレグロ ★★5000円

◆春の3歳重賞馬連について◆  
1月12日(日)シンゲン記念から5月30日(土)上野Sまでの3歳重賞計23レースの「馬連」を対象に、通常の払戻金に元上りの5%相当額を上乗せして払戻いたします。JRA日本中央競馬会

◆無敗馬(2勝以上の成績)◆  
12年ディープインパクト ②着  
15年アンビシャス ②着  
16年ハートレ ②着  
18年ダンキングリー ②着  
19年アドマイヤーズ ②着

◆成績欄にチークPも表記◆  
プリンサーのB表記に加え、チークPも表記します。1着馬名の前にBと表記します。なお、今回のプリンサー着用は今まで通りの表記でチークPは着用については事前の公式発表はありません。

◆京都2歳S最先着馬の成績◆  
12年タガタロー ⑧  
15年ダノンメジャー ②  
16年ダンスペクトアリス ②  
18年グレイル ①  
19年クラージュグレイ ①

◆参考成績の見方◆  
連番の白ス数字が該当レースの出走馬を示します。タイム、ペース、レース経過、人気などを参考に馬券検討にお役立てください。

《これで決まり》  
大川浩史

実績も疲労もないのが最高  
ディープインパクトの初年度産駒が3歳になった2011年以降、すでに重賞3着以内があらたは共同通信杯で「3、4、4」だが、ディープインパクト産駒を除くと「3、3、2、9」。つまり、重賞3着以内があったディープインパクト産駒は「0、1、2、5」。勝ったことがない。その一方で重賞初出走だったディープインパクト産駒は「1、6」走って平均出走回数「1、6」走らない。有力馬ほど出走数を絞り、消耗は避けたい。ステータスは多様だが、30頭のうち直前に弥生賞に出した馬が8頭。うち5頭は3歳初戦。同じく最多タイの8頭が過程に選んだのが共同通信杯。うち6頭がそのあと早月賞に直行ロテーションを取った。

◆今年(3戦3勝)は、東京コースと、関東への遠征を経験させるため「共同通信杯」早月賞「日本ダービー」まで5戦の展望だが、過去の2頭と違い、早月賞の直前は弥生賞ではない。これまで2頭とは異なる道筋で、狙いを定めて早月賞を勝ったうえで、日本ダービー3着目を狙おうとする意欲的な日程である。